

箱根駅伝選手（男子駅伝チーム）激励 報告書

日 時 平成30年12月26日（水）10:00～
場 所 日本体育大学 健志台キャンパス 陸上競技場

県同窓会の碓井 進 顧問（昭和34年陸上競技部駅伝ブロック卒）・千葉 哲人 会長・後藤（事務局長）の3名で健志台キャンパス陸上競技場に赴き、男子駅伝チームの出場選手の皆さんに12月の懇親会でお預かりした激励金を携えて、男子駅伝チームの激励に行ってきました。

当日は、渡辺 公二 総監督・小林 史明 監督は遠征のため不在でしたが、石井 隆士 校友会会長（陸上競技部顧問）にも同席をいただき、横山 順一 陸上競技部長の司会の元、会を進行していただきました。



千葉会長より激励の言葉

碓井顧問より激励の言葉



予報では寒くなるとのことでしたが、天候に恵まれ10時過ぎに選手は整列し、はじめに、千葉会長より、「神奈川県同窓会として、毎年募金活動を行い激励に訪れており、所属していた部活動は様々ですが、箱根駅伝で活躍される皆さんの姿が同窓の誇りとなります。ぜひ上位入賞を目指して頑張ってください」と激励しました。

また、碓井顧問からは、「駅伝チームへの激励の募金活動は62年前から続いており、その伝統を受け継ぎ、ぜひ上位入賞を果たせることを期待しています」と熱い激励の言葉がありました。

その後、会長より主将に激励金を渡し、主将からは「日頃の練習の成果を発揮し、選手及び駅伝ブロッカー丸となって上位入賞を目指し、3日の大手町ではよい報告ができるように頑張ります」という力強い言葉がありました。

今後も同窓会として懇親会で集める激励金を持参して訪問をしたいと思えます。ご協力をお願いします。

千葉会長より激励金を主将へ



主将よりお礼と決意表明



報告書作成：事務局長 後藤 克幸